

## 地域と事業者がともに取り組む まちづくり ～阪神尼あんしんまちづくり協議会～

### 活動内容

ひったくりや違法な客引き・・・、阪神尼崎駅前のイメージは良くなかった。そこで、地域の住民団体・地元事業者団体が中心となり、関係行政機関である阪神南県民局、尼崎南警察署、尼崎市と協働して「阪神尼あんしんまちづくり協議会」を設立。「安全であんしんしてみんなが集えるまちに」を合い言葉に、まちづくり活動に取り組んでいる。商業団体として、尼崎中央遊技業組合や阪神尼崎駅前グルメ協同組合、阪神電気鉄道などが参加。放置自転車の一斉撤去や啓発パレードなどの取組の成果として、子どもから高齢者まで安心して歩ける街に駅前のイメージが変わろうとしている。



### 事業者のみなさんへ

安全で安心な兵庫を実現するためには、地域社会を構成する県民、地縁団体とともに、事業者のみなさんによる取組みも重要です。兵庫県では事業者による社会貢献の一環として、店舗・営業所等を活用した女性や子どもの緊急避難場所の提供、営業車両を使用した防犯パトロールなどさまざまな取組が行われています。

まずは、事業者のみなさんが地域住民の意見を聴く場を設ける、逆に地域住民が事業者のみなさんに協力を求めるなど、お互い対等な立場で交流し、協力する体制を整備してはいかがでしょうか。

### 編集後記

はじめてのレポート編集で、みなさんの活動を伝える難しさを実感しています。県内には、2350以上のまちづくり防犯グループや地域団体があり、さまざまな活動を展開しています。その中から、少しでも多くの情報を紹介していきたいと思いますので、「これは」と思う活動などありましたら下記事務局までお知らせ下さい。

**発行**  
ひょうご地域安全まちづくり推進協議会事務局  
〒650-8567  
神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁地域安全課内  
電話・FAX：078-362-1071  
e-mail：hyogo@bouhan-suishin.gr.jp

### ひょうご地域安全まちづくり推進協議会とは

犯罪の防止その他安全で快適な暮らしを目指すための県民運動を推進し、犯罪のない安全で安心な兵庫を実現するため、地域団体をはじめ、事業者や行政機関等で構成された協議会です。



ひょうご地域安全まちづくり推進協議会  
シンボルキャラクター マモリン

このマモリンレポートは、当協議会の会員である兵庫県遊技業協同組合の支援を得て作成しました。

## ひろげよう地域安全まちづくり

# マモリンレポート



## 全戸アンケートで 実現した 「一戸一灯」運動

～米田地区防犯連絡協議会（加古川市）～



## 少しの工夫で 大きな支援！ 「安全・安心宅急便」

～上高丸まちづくり防犯グループ（神戸市垂水区）～



## マモリンレポートとは

- マモリンレポートでは、県民のみなさんによる地域安全まちづくり活動の参考となるよう、まちづくり防犯グループの特徴的な取組を紹介します。
- 「マモリン」とは、ひょうご地域安全まちづくり推進協議会のシンボルキャラクターです。



ひょうご地域安全まちづくり推進協議会  
シンボルキャラクター マモリン





# 全戸アンケートで 実現した「一戸一灯」運動

～米田地区防犯連絡協議会(加古川市)～

## 活動内容

「一戸一灯」運動の効果を回覧で知らせた上で、この運動の認知度、点灯の実施について全戸アンケート調査を行い、その結果を住民に報告するという地道な活動を3年間繰り返し、全員参加を呼びかけた。住民から「エコじゃない」「電気代がかかる」等の意見もあったが、アンケート実施前は、約3割であった点灯率は今では約6割に達し、住民から「(明るくなって)犯罪が減った気がする」との声があがるなど、この運動は、着実に成果を上げている。



このグループの、  
ここがポイント!  
全員参加を  
呼びかけた  
啓発活動



## 「一戸一灯」運動

各家庭や事業所で、門灯や玄関灯を一晩中点灯して屋外を明るくして、街頭犯罪や侵入犯罪、性犯罪等を防ごうとする運動。20ワットの外灯を1日10時間点灯して、1カ月の電気代が200円程度と言われている。

## 代表者 山脇登さんの声

防犯グループをまとめ、続けていくには

- ・多くの住民が防犯活動に参加できる組織作りをすること
- ・一人一人に負担をかけない計画を立てること
- ・タイムリーに犯罪の情報を発信して関心を高めること
- ・警察や他の機関との連携を図ること

がポイントだと思います。

犯罪は、いつ、どこで発生するかわかりません。防犯活動は続けてこそ、その効果が現れると思います。



## グループの紹介 米田地区防犯連絡協議会

自治会である5つの町内会と少年補導委員や民生児童委員など12の団体で構成。子どもの見守り活動や地元中学生に吹き込んでもらったテープによる広報活動を行うなど、学校とも連携を図り、活発な活動を実施している。



# お年寄りの見守り活動! 「安全・安心宅急便」

～上高丸まちづくり防犯グループ(神戸市垂水区)～

## 活動内容

地域内でお年寄りの孤独死や悪徳商法による被害があった。これを「何とか防げないか」と考えたが、お年寄り宅の防犯を目的に巡回するためには、人員が足りない。そこで、防犯グループの構成団体である婦人会が行っているお年寄り宅への宅配サービスに着目し、平成16年に「安全・安心宅急便」をスタートさせた。お年寄りからは、「心強い」「安心できる」等、数多くの感謝の言葉が寄せられている。



## 「安全・安心宅急便」

毎日、婦人会員が高齢者宅に食事を届ける際に、健康状態の把握や悪徳商法の被害に遭わないように声をかけたり、防犯上の注意点を伝える見守り活動。

このグループの、  
ここがポイント!  
既存の取組を  
ひと工夫して  
防犯に活用



## 地域安全まちづくり推進員 藤原史生さんの声

メンバーの高齢化が進み、子どもの見守り活動等の人員が年々減ってきています。

地元の防災グループと連携した組織維持や若い世代が集えるイベント等を実施して交流、親睦を深めながら協力を得ていきたいです。



瀬島 博さん 猪原 清さん 藤原 史生さん

※地域安全まちづくり推進員とは、地域において犯罪を防止するための活動や犯罪につながるおそれのある環境を改善する活動のリーダー役として、兵庫県知事が委嘱したボランティアです。

## グループの紹介 上高丸まちづくり防犯グループ

上高丸福祉センターを拠点に犯罪情報の回覧や登下校の子どもの見守り活動、夜間パトロール、ワンワンパトロール、防犯講習会の開催など、幅広い活動を行っている。「地域安全安心ステーション事業」のモデル地区に指定(全国で800地区、県内で18地区が指定されている)。



## 「地域安全安心ステーション事業」

警察庁が、公民館等を拠点として活動する防犯グループの普及促進を図るため、活動用品等を貸与し、支援するもの。